



## 平成 17 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況及び中間期業績予想の修正について (連結・個別)

平成 16 年 8 月 13 日

会 社 名 アルゼ株式会社 (コード番号： 6425 登録銘柄)

(URL <http://www.aruze.com>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役会長

氏 名 岡田 和生

問い合わせ先 責任者役職名 取締役

氏 名 堀 義人

(Tel : (03) 5530 - 3055)

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無 : 有 (詳細は別紙)

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

### 2. 平成 17 年 3 月期第 1 四半期業績の概況 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日)

#### (1) 経営成績 (連結) の進捗状況

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期 (当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 1 四半期	12,883	( 63.5)	866	( - )	1,397	( - )	1,546	( - )
16 年 3 月期第 1 四半期	35,310	( 69.6)	-	( - )	-	( - )	-	( - )
(参考) 16 年 3 月期	101,077		10,065		8,399		156	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 1 四半期	19	35	-	-
16 年 3 月期第 1 四半期	-	-	-	-
(参考) 16 年 3 月期	1	96	-	-

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

3. 売上高以外については、当第 1 四半期より開示を行っているため、前年第 1 四半期の実績及び増減率は記載しておりません。

4. 公認会計士による監査は受けておりません。

#### [ 経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 1 四半期において大きな期待を持って投入する予定であった業界初の全面液晶パチンコ機「CR 雀帝倶楽部」が製造過程において液晶部品を始めとする主要パーツの供給に問題が生じた為、同機の納品が第 2 四半期にずれ込む状況となりました。またパチスロ機についても、当社は販売戦略上の理由から新機種 of 投入をあえて行わず、前期から販売していたパチスロ機「シンドバッド」等の旧機種 of 販売活動を継続するのみに終始しました。

その結果、第 1 四半期における販売実績はパチスロ機が 15,199 台、パチンコ機が 1,292 台と極めて低調な結果に終わりました。

財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	187,352	113,938	60.8	1,425 94
16年3月期第1四半期	-	-	-	- -
(参考)16年3月期	185,472	118,293	63.8	1,480 45

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 平成17年3月期の連結業績予想

(1) 中間期（平成16年4月1日～平成16年9月30日） (単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
今回発表予想(A)	57,400	5,800	1,800
前回発表予想(B) (平成16年5月25日発表)	78,900	11,100	5,500
増減額(A - B)	21,500	5,300	3,700
増減率	27.2%	47.7%	67.3%

(2) 通期（平成16年4月1日～平成17年3月31日） (単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
今回発表予想(A)	191,500	46,000	23,100
前回発表予想(B) (平成16年5月25日発表)	191,500	46,000	23,100
増減額(A - B)	0	0	0
増減率	0.0%	0.0%	0.0%

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 286円53銭

[業績予想に関する定性的情報等]

「CR雀帝倶楽部」の納品遅延により、新機種の投入が皆無であった第1四半期における当社業績は、当初の計画を一時的に下回っておりますが、同機の売上は第2四半期に上乘せされる見込みとなっております。「CR雀帝倶楽部」とそれに続くパチンコ・パチスロ新機種の販売が今後伸びていく中で、現時点の計画に対する若干の遅れは今期末までには充分挽回できる見込みであります。また、あえて現在販売を見合わせているパチスロ機に関しては、平成16年7月1日から施行されている規則改正の影響で、今後の商品価値が高まっていくものと思われ、従来よりも1機種あたりの販売台数を大きく伸ばせるものと推測しております。9月にはパチスロ機・パチンコ機共に新機種の投入を予定しております。また第3四半期以降にも継続的に新機種投入が出来る体制は整っております。

それらの状況を考慮し、今後の製品の販売スケジュールを再調整した結果、上記の通り中間期の業績予想を修正致しますが、通期の業績予想に変更はございません。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

平成 17 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況及び中間期業績予想の修正について（個別）

1. 経営成績（個別）の進捗状況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17 年 3 月期第 1 四半期	7,024 ( 76.8)	1,234 ( - )	653 ( - )	352 ( - )
16 年 3 月期第 1 四半期	30,321 ( 81.4)	12,077 ( 143.2)	13,325 ( 114.6)	- ( - )
(参考)16 年 3 月期	79,491	8,189	9,738	1,723

	1 株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
17 年 3 月期第 1 四半期	4 41	- -
16 年 3 月期第 1 四半期	- -	- -
(参考)16 年 3 月期	21 56	- -

- (注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。  
 3. 公認会計士による監査は受けておりません。

2. 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17 年 3 月期第 1 四半期	175,181	141,500	80.8	1,770 89
16 年 3 月期第 1 四半期	-	-	-	- -
(参考)16 年 3 月期	173,342	144,250	83.2	1,805 30

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 平成 17 年 3 月期の業績予想（個別）

(1) 中間期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日） (単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
今回発表予想 (A)	42,600	4,500	2,000
前回発表予想 (B) (平成 16 年 5 月 25 日発表)	64,100	9,000	4,900
増減額 (A - B)	21,500	4,500	2,900
増減率	33.5%	50.0%	59.2%

(2) 通期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日） (単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
今回発表予想 (A)	160,800	41,900	22,900
前回発表予想 (B) (平成 16 年 5 月 25 日発表)	160,800	41,900	22,900
増減額 (A - B)	0	0	0
増減率	0.0%	0.0%	0.0%

(参考) 1 株当たり予想当期純利益（通期） 284 円 03 銭

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

四半期連結貸借対照表

(百万円未満切り捨て)

科 目	期 別	当四半期		参考：平成16年3月期	
		(平成16年6月30日)		(平成16年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比
		百万円	%	百万円	%
(資産の部)					
流 動 資 産					
1. 現 金 及 び 預 金		29,816		32,598	
2. 受 取 手 形 及 び 売 掛 金		14,596		19,100	
3. た な 卸 資 産		29,646		20,294	
4. 繰 延 税 金 資 産		2,701		2,327	
5. 未 収 法 人 税 等		9,292		9,292	
6. そ の 他		13,113		13,157	
7. 貸 倒 引 当 金		153		68	
流 動 資 産 合 計		99,014	52.8	96,702	52.1
固 定 資 産					
(1) 有 形 固 定 資 産					
1. 建 物 及 び 構 築 物		10,098		10,209	
2. 機 械 装 置 及 び 運 搬 具		3,185		3,051	
3. レ ン タ ル 資 産		1,171		1,272	
4. ア ミ ュ ー ズ メ ン ト 施 設 機 器		3,089		2,900	
5. 土 地		20,698		20,698	
6. そ の 他		3,914		3,265	
有 形 固 定 資 産 合 計		42,157	22.5	41,398	22.3
(2) 無 形 固 定 資 産					
1. 連 結 調 整 勘 定		837		1,019	
2. そ の 他		2,412		2,082	
無 形 固 定 資 産 合 計		3,249	1.7	3,101	1.7
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産					
1. 投 資 有 価 証 券		32,144		33,027	
2. 長 期 貸 付 金		480		500	
3. 敷 金 保 証 金		8,339		8,626	
4. 破 産 更 生 債 権 等		3,364		3,340	
5. そ の 他		2,306		2,412	
6. 貸 倒 引 当 金		3,705		3,638	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		42,930	22.9	44,269	23.9
固 定 資 産 合 計		88,338	47.2	88,769	47.9
資 産 合 計		187,352	100.0	185,472	100.0

(百万円未満切り捨て)

科 目	期 別	当四半期		参考：平成16年3月期	
		(平成16年6月30日)		(平成16年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比
		百万円	%	百万円	%
(負債の部)					
流 動 負 債					
1. 支払手形及び買掛金		14,111		12,157	
2. 短期借入金		33,634		35,013	
3. 1年以内返済予定の長期借入金		1,995		3,107	
4. 未払金		1,606		2,188	
5. 前受金		7,683		-	
6. 未払法人税等		266		1,218	
7. 未払消費税等		96		105	
8. 前受レンタル料		736		953	
9. 賞与引当金		611		397	
10. その他の		1,244		635	
流動負債合計		61,986	33.1	55,778	30.1
固 定 負 債					
1. 長期借入金		2,714		2,624	
2. 繰延税金負債		59		48	
3. その他の		2,584		2,584	
固定負債合計		5,358	2.9	5,257	2.8
負債合計		67,345	36.0	61,036	32.9
(少数株主持分)					
少数株主持分		6,069	3.2	6,142	3.3
(資本の部)					
資 本 金		3,446	1.8	3,446	1.9
資 本 剰 余 金		7,503	4.0	7,503	4.0
利 益 剰 余 金		107,510	57.4	111,426	60.1
その他有価証券評価差額金		23	0.0	23	0.0
為替換算調整勘定		2,709	1.4	2,270	1.2
自 己 株 式		1,835	1.0	1,835	1.0
資本合計		113,938	60.8	118,293	63.8
負債、少数株主持分及び資本合計		187,352	100.0	185,472	100.0

## 四半期連結損益計算書

(百万円未満切り捨て)

科 目	期 別	当四半期		参考：平成16年3月期	
		〔 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日 〕		〔 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日 〕	
		金 額	百分比	金 額	百分比
		百万円	%	百万円	%
売 上 高		12,883	100.0	101,077	100.0
売 上 原 価		7,920	61.5	62,523	61.9
売 上 総 利 益		4,962	38.5	38,554	38.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		5,829	45.2	28,488	28.1
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 ( )		866	6.7	10,065	10.0
営 業 外 収 益		192	1.5	868	0.8
営 業 外 費 用		723	5.6	2,534	2.5
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 ( )		1,397	10.8	8,399	8.3
特 別 利 益		3	0.0	948	0.9
特 別 損 失		251	2.0	5,821	5.7
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 損 失 ( )					
又 は 税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		1,645	12.8	3,526	3.5
税 金 費 用		65	0.5	2,785	2.7
少 数 株 主 利 益		34	0.3	584	0.6
四 半 期 純 損 失 ( ) 又 は 当 期 純 利 益		1,546	12.0	156	0.2

## 四半期連結剰余金計算書

(百万円未満切り捨て)

科 目	期 別	当四半期		(参考：平成16年3月期)	
		〔自平成16年4月1日 至平成16年6月30日〕		〔自平成15年4月1日 至平成16年3月31日〕	
		金 額		金 額	
		百万円		百万円	
(資本剰余金の部)					
資本剰余金期首残高			7,503		7,503
資本剰余金四半期末(期末)残高			7,503		7,503
(利益剰余金の部)					
利益剰余金期首残高			111,426		116,258
利益剰余金増加高					
1. 当期純利益		-		156	
2. 連結子会社合併による剰余金増加高		27		-	
3. 連結子会社除外による剰余金増加高		-	27	1	157
利益剰余金減少高					
1. 四半期純損失		1,546		-	
2. 配当金		2,397		4,399	
3. 役員賞与		-		206	
(うち監査役賞与)		(-)		(5)	
4. 連結子会社増加による剰余金減少高		-	3,943	383	4,989
利益剰余金四半期末(期末)残高			107,510		111,426

#### 四半期財務情報作成のための基本となる事項

当社は、連結財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続を採用しております。

##### 〔簡便な手続の内容〕

1. 実地たな卸については継続記録が整備されていることを条件として省略しております。
2. 原価差額の調整については全社ベースで調整しており、原価差異をたな卸資産に配賦せず、売上原価に含めて処理しております。
3. 貸倒引当金の計上基準は、貸倒実績率については前連結会計年度末の実績により計算しております。
4. 減価償却費については、年間償却予定額の月割額を計上しております。なお、期中に売却あるいは除却する場合の減価償却費については、売却あるいは除却までの期間に見合う償却は、通常実施しております。ソフトウェア、営業権及び長期前払費用の償却も同様です。
5. 法人税等の計上基準は法定実効税率に基づき計算しております。また税効果については、連結調整項目を除いて前連結会計年度末より原則見直しをしておりません。
6. 賞与引当金については、前連結会計年度末の繰入見込額を月割で計上しております。
7. 経過・未経過勘定の処理については、計算期間が概ね同じなど大きく変動しないものが全般を占めており、前連結会計年度末よりそのまま繰り越しております。